

令和4年2月25日3鞍教環第15号作成時の主な意見

- ・1校に統合することで、大きな集団に溶け込めない児童やそもそも学校という組織そのものに当てはまらないような子どもへの対応が重要な要素になってくる。そして、そうした子どもは今後凄く増えてくると思う。その対応としては小規模校を造るとかではなく、学校ではなく、もっと自由に登校できるような町の教育施設、適用指導教室を充実させていくことが絶対に必要になってくる。
- ・1校に統合し、これからどんどん高度化していく ICT等の環境をきちんと整えることと、子どもたちが来たくような綺麗な学校にする、外見もとても大事じゃないかなと思う。
- ・集団に溶け込めない子どもたちのためにも2校に統合した方がいいのかなと思っていたが、学校という形に拘らず、フリースクールのような、適応指導教室を充実させて、教室に入れない子とか、大人数が苦手な子どもたちに対応できるようなことを充実させていけば1校統合でもいいのかなと思う。
- ・2校への統合もありかなと思っていたが、いずれ中学にあがったら統合した一つの中学校に行くので、早めにそういう部分に慣れさせることも大事だと感じるし、特別支援教育に必要な環境も充実させた学校に整えていけば、1校統合でもいいのかなと思う。
- ・子どもたちが切磋琢磨するためには、1校統合という形が理想だと思う。ただ障がい等があるなど、特別な手当が必要な子どもが段々増えてきているので、そうした子どもたちの学力の問題をどうしていくのか、指導する先生の負担も考えながら今後検討していく必要がある。
- ・1校に統合するということは、登下校の問題とか色々な問題が絡んでくる。登下校については中学校を手本にできると思うから良いと思うが、設備面を含め充実した学校をつくる上では色々な問題が出てくるし教育委員会だけでは解決できない。町長とも話し合いながら今後煮詰めていく必要がある。